

一般質問通告書一覧表

平成30年6月12日招集
第18回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6番 安森盛雄	<p>1. ネコの糞被害等の現状把握は</p> <p>2. 新町通り・八店会通り沿いにベンチを</p> <p>3. ゴミの不法投棄の取締り強化を</p>	<p>町民からネコに対して、色々な仕掛けや薬等を自費で購入しても効き目がないということを聞いている。なかにはクレゾールを薄めてまいているが、それでも何日か後には効き目がなくなる現状で、多い時には敷地内に4回から5回糞を処理することもある。私の経験だが一時、24時間営業の弁当屋があるとき、客が残りの弁当をえさとして与え、その近辺は子猫から野良猫が多く、えさをもらえなくなった猫が餓死し、その死骸からノミが発生し、家の中まで入ってくる状況もあった。そのことを踏まえ次の質問を行う。</p> <p>(1) 町民からネコの苦情等は。町としての対策は。</p> <p>(2) 委員会で動物愛護センターにある貸出用の「ガーデンバリア」を町で購入し町民に貸し出すことを検討すると言っていたが、その後の見解は。</p> <p>(1) 新町通りの商店街にはベンチ設置の要望があるが当局の見解は。</p> <p>(2) 八店会通りは、毎年行われる総管まつりやイベントなどの巡回バスの臨時停留所となるが、以前にもベンチ等の要望があるとのことを担当課に申し合わせたが返答がない。町の見解は。</p> <p>(1) 民間敷地内に不法投棄され山積みになったゴミが、さらにゴミの山となって近隣の町民に不快な思いをさせている状況が見られる。そこで、地主等に注意喚起を促し、町としても今までよりも関わりを持って解決できる方法を検討できないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6 番 安 森 盛 雄	4. 教育サポ ーターの現 状は 5. 地方公務 員法及び地 方自治法の 改正案の概 要は	<p>(1) 資格ありと資格なしのサポーターの人数は。(各学校)</p> <p>(2) 資格ありと資格なしの給与の現状は。</p> <p>(3) 平成30年度の各学校サポーターの人数要望状況と現状は。</p> <p>(4) サポーターからの要望などの聞き取り状況は。</p> <p>(5) 嘱託への移行も可能かについて以前も質問をしたが、総務課長は今後の検討課題だと答弁されたが見解は。</p> <p>地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する改正案が平成29年3月に閣議決定された。運用を平成32年4月1日施行に向け地方公共団体では臨時、非常勤職員の位置づけ等に係る見直しは、本格化することになる。そのことを踏まえ質問する。</p> <p>(1) 臨時、非常勤職員、再任用等が改正によってどのように変わるのか。</p> <p>(2) 会計年度任用職員に対する給付の規程はどのような改正か。わかりやすく説明を。</p> <p>(3) 現在の臨時・非常勤職員、再任用（短時間勤務含む）の対象者の人数は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
2	15 番 知 念 隆	1. 福祉交通 について	<p>福祉交通に関するアンケート調査の結果と今後の予定について伺う。</p> <p>(1) 福祉交通アンケートの調査結果について、主な項目の結果について伺う。</p> <p>(2) アンケート調査の結果に対する町としての見解は。</p> <p>(3) 本町に適した福祉交通の選定はどのように行うか。選定に至るタイムスケジュールと選定委員会を立ち上げる予定はあるのか。</p> <p>(4) コミュニティーバスを導入した場合とタクシー乗車割券を導入した場合のメリット、デメリットについての見解を伺う。</p> <p>(5) 交通弱者や高齢者のために本町に適した福祉</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	15 番 知念 隆	<p>2. 防災対策について</p> <p>3. 通学路の安全対策について</p> <p>4. 祖父母手帳の導入について</p>	<p>交通を早急に決定し、平成 30 年度中に実施を。</p> <p>(1) 水釜高層住宅は津波発生時の避難ビルにも指定されている。災害時の備蓄は必要不可欠だ。そこで町営住宅及び町民住宅に災害時に備えるための防災備蓄倉庫の設置を。</p> <p>(2) 現在、公共施設に設置されている防災備蓄倉庫の管理体制について。在庫の確認や有効利用についての管理担当はどうなっているか。</p> <p>(3) 防災無線デジタル化の進捗状況と運用時期について伺う。</p> <p>(4) 屋外に設置された防災無線は、建物の中にいる町民にはよく聞こえない。津波など一刻を争う災害に対応できるよう防災ラジオを希望する世帯に配布できないか。</p> <p>新潟県で下校途中の小学生が殺害される事件が起きた。改めて登下校時の児童生徒の安全対策を検証する必要があると考える。そこで本町における通学路の安全対策について伺う。</p> <p>(1) 近年の児童生徒に対する声掛け事案等の発生件数は。</p> <p>(2) 現在、通学路の安全対策はどうなっているか。</p> <p>(3) 通学路に防犯カメラの設置ができないか。</p> <p>(4) 国の補助で設置された防犯カメラの設置箇所、運用状況について。町民の反応は。</p> <p>近年、孫育てをする祖父母が増えている。時代の流れとともに育児の常識も変化している。祖父母手帳は「子育ての昔と今」なども解説されており、父母と祖父母が教育方法や価値観の変化をお互いに知り、共有することが目的となっている。子育てを手伝う祖父母の支援として「祖父母手帳」を導入している自治体が増えている。そこで本町においても育児を手伝う祖父母世代をサポートする「祖父母手帳」の導入ができないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	5 番 古謝友義	<p>1. 道の駅新 駐車場を問 う</p> <p>2. 嘉手納公 園整備計画 を問う</p> <p>3. 町道 82 号線と比謝 川緑地広場 を問う</p>	<p>道の駅かでなに駐車場が完成した。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 駐車場西側は緑地帯になっているが、どのような植栽を計画しているか。</p> <p>(2) 隣接している屋良ハイツ住民のプライバシーは守れるか。</p> <p>(3) 駐車場南側は草の種を噴霧しているが、ハイビスカスを植える予定はあるか。</p> <p>(4) 南側奥はパイプガードで仕切っているが理由は。</p> <p>(5) 屋良東部駐車場との間はチェーンで仕切られているがなぜか。</p> <p>(6) 出入口が狭いと思うが問題ないか。</p> <p>嘉手納公園は平成 28 年度に住民説明会を 3 回開催し、基本計画設計までは済んでいると思うが、その後の進捗状況を問う。</p> <p>(1) 実施設計等が予算に計上されていないが理由は。</p> <p>(2) 用地買収、物件補償問題は順調に進んでいるか。</p> <p>(3) 埋蔵文化財発掘調査は始まっているか。</p> <p>(4) 進捗状況等、住民への説明会は予定しているか。</p> <p>(5) スケジュールどおり公園整備は完了できるか。</p> <p>問 3 についての進捗状況について問う。</p> <p>(1) 町道 82 号線の整備工事はいつ頃を予定しているか。</p> <p>(2) 比謝川緑地広場計画は進行しているか。</p> <p>(3) 嘉手納公園整備工事と関連しているか。</p> <p>(4) 新規工事については町民の関心が高い。進捗状況を町民の皆様には知らせてはどうか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 當山 均	1. 国に対し「嘉手納飛行場における航空機の飛行状況調査」の実施を求めています	<p>直近でも、昨年 10 月に CH-53E 大型輸送ヘリが高江で不時着炎上。12 月の普天間第二小学校へのコックピット窓落下。今年 1 月に UH-1Y ヘリが伊計島海岸へ不時着。さらに同月 AH-1Z 攻撃ヘリが比謝川行政事務組合の一般廃棄物最終処分場敷地内に不時着など、一步間違えば住民を巻き添え大惨事につながる米軍機からの部品落下、不時着等の事故が相次いでいる。</p> <p>これら他基地所属のヘリは、たびたび嘉手納飛行場へ飛来し、住民居住地上空を飛行している姿が目視確認されていることから、本町議会においては住民居住地上空での飛行及び訓練を禁止するよう厳しく抗議、要請を行っているところである。</p> <p>については、米軍機の住民居住地上空の飛行を厳格に規制するための取り組みとして、次の質問、提言を行う。</p> <p>(1) 本町議会は米軍機から部品落下、不時着、墜落等の事故が発生するたびに住民居住地上空の飛行禁止を強く求めてきた。平成 30 年 1 月 15 日に決議した意見書・決議では、(飛行場の場周経路は、できる限り学校、病院を含む人口稠密地域上空を避けるよう設定すると規定している)嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置を改定し、米軍航空機の住民居住地上空の飛行を厳格に規制することを求めた。</p> <p>米軍航空機の住民居住地上空の飛行を厳格に規制するためには、航空機騒音規制措置の改定が必要だと考えるが、この要求に関する町の考え方、取り組みを伺いたい。</p> <p>(2) 今年 5 月中旬、三連協は「嘉手納飛行場周辺で定期的実施している目視調査に加え、新たに無人カメラを導入し米軍機の飛行ルートの実態をより細かく調査する方針を決定した」との報道があった。監視カメラの台数、設置場所、録画面像の検証方法、設置経費及びランニングコスト等の決定事項及び方針について伺いた</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 當山 均	<p>1. 国に対し「嘉手納飛行場における航空機の飛行状況調査」の実施を求めています</p> <p>2. パンダ公園等のトイレを洋式便器に取り替えます</p> <p>3. 道の駅特産品売場の空調機器を早急に取り替えよ</p>	<p>い。</p> <p>(3) 普天間飛行場に関しては、沖縄防衛局は平成 22 年 1 月から「普天間飛行場における回転翼機の飛行状況調査」を実施し、HP に月別飛行航路集約図を公表している。防衛局によると、この調査結果に基づき普天間飛行場周辺における飛行状況の客観的なデータを把握し、場周経路が守られているか否か、人口高密度区域の直上の飛行があるか否かを検証することができるということであった。</p> <p>上記の普天間飛行場での調査と同様な「嘉手納飛行場における回転翼機の飛行状況調査」の実現に向けて、本町及び三連協において調査研究に取り組むことを提言する。見解を伺いたい。</p> <p>町内の公園を日常的に多くの方々に利用していただけるよう、その公園に設置されているトイレが安心安全かつ快適に利用できる環境整備も重要なポイントとの考えから次の質問を行う。</p> <p>(1) 早急に屋良第 2 児童公園（通称パンダ公園）及びあしびなあの男女トイレ、屋良城跡公園及びふれあいパークの女子トイレを洋式便器への取り替えを求める。</p> <p>(2) 屋良城跡公園、ふれあいパーク、野國總管公園の身障者用トイレは施錠されており使用できない状態であった。施錠している理由は。</p> <p>(3) ちびっこ広場トイレ個室の両側壁はガラスブロックが施工されているが、その大部分が割れダンボールで目隠しされている状態であった。安心して利用できるよう早急な改修を求める。</p> <p>本件については、昨年 7 月中旬に指定管理者であるかでな振興株式会社から町長宛てに要望書が提出されており、去る 3 月議会において安森議員が一般質問で取り上げた事案である。</p> <p>その質問に対し「業者より見積を徴し、工事に</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 当山 均	3. 道の駅特 産品売場の 空調機器を 早急に取り 替えよ 4. 早急に嘉 P 連事務所 を移設せよ	<p>かかる費用概算を確認し、町が工事实施する検討を行うと、かでな振興に伝えてある」との答弁があったが、今年 5 月のゴールデンウィークの真っ只中に、再び 1 階特産品売場の空調機器が故障し、空調点検業者により空調基盤電子部品の取り替えとガスを補充し、現在はどうにか稼動しているようである。これから夏本番を迎えるが、万が一、その時季に再び故障すれば、昨年故障したときと同様に、お客さんに不快な思いをさせ、一部の商品にカビが発生するなど品質管理への悪影響、さらには従業員が熱中症等で体調を崩すなど様々な事態が推測されることから、空調機器の早急な取り替えを求める。</p> <p>(1) まず道の駅施設の空調機器は全館空調か、個別空調か、その仕様を問う。</p> <p>(2) 要望書では「1 階特産品売場の空調機器は施設設立の平成 15 年から今日まで一度も取り替えることなく修繕で補ってきた」と指摘しているが、既存の空調機器はいつ設置したのか。設置されている空調機器の耐用年数は何年か。</p> <p>(3) 3 月議会での一般質問に対し「業者より見積を徴し工事にかかる費用概算を確認し、町が工事实施する検討を行う」と答弁されているが、工事にかかる費用概算はどの程度か。また町が工事实施する検討を行った結果の方針は。</p> <p>(4) 夏本番を迎える前に早急に空調機器を取り替えるべきだと考えるが町の方針を問う。</p> <p>嘉 P 連事務所は旧中央公民館に設置されているが、当館は老朽化等による天井の崩落など危険性が指摘され、入居していた団体は既に移設しており、PTA 会員からは、なぜ嘉 P 連事務所だけ移設されないのかと疑念の声が高まっている。</p> <p>よって、嘉 P 連事務所の早急な移設を求める。町の見解、移設の方針を問う。</p>	町長 当山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3番 花城勝男	1. 道の駅かでなを問う 2. 嘉手納町エイサーを問う	<p>沖縄県の観光客数は平成29年度で前年比9パーセント増の957万人となり、5年連続で過去最高を更新した。当初、平成33年度観光客数1000万人設定を今年度平成30年度に前年比4パーセント増の国内客700万人、外国客300万人の合計1000万人に目標設定を変更したとされている。沖縄県の観光業界は官民一体となった推進と国内外の市場変化により、予想以上の成長を成し遂げている。わが嘉手納町での観光振興に対する取り組み推進が遅れた状況にある。沖縄県全体の観光取り組みスピードと乖離している状況が懸念される。町として、さらに観光振興に対してスピード感を持って取り組むことを要望する。</p> <p>(1) 道の駅かでなの平成28年度と29年度の総来場者数の推移実績と、30年度、31年度の総来場者数の目標を伺う。道の駅かでなりリニューアル供用開始を平成32年度東京オリンピック開始に目標設定を変更できないか。またリニューアルに向けての進捗状況と課題は。</p> <p>(2) 東の玄関口であるバス停「嘉手納町運動公園入口」を屋根付き停留所の設置ができないか。またバス停名「嘉手納町運動公園入口」を「道の駅かでな」へ変更してはどうか。</p> <p>(3) リニューアル平成33年完成に向けて、道の駅広場にある「野國總管像」を観光名所の写真撮影スポットとして「大型野國總管像」に建造変更できないか。さらに観光客に向けて恩人野國總管の歴史展示アピールができないか。</p> <p>(1) 今年のエイサーまつりは8月26日(日)の開催になっているが、新町通りから町道ロータリー線(交番所前～コザ信用金庫)まで拡大し開催できないか。また現来場者数7千人から8千人～1万人へ取り組むことはできないか。</p> <p>(2) 今年のエイサーまつりへ近隣市町村のエイサー1団体を招待できないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3 番 花城勝男	2. 嘉手納町 エイサーを 問う 3. 兼久海浜 公園を問う 4. 比謝川を 問う	<p>(3) エイサーを保存文化として捉え、嘉手納町行政区エイサー団体(6 団体)へ強化費及び活動費助成金として、1 団体へ毎年 5 万円の助成金を出せないか。</p> <p>(1) 兼久海浜公園の西側運動公園トイレ裏側の外壁がひび割れているが、安全面を考慮し緊急に修繕できないか。</p> <p>(2) 兼久海浜公園がリニューアル予定になっているが、現テニスコートを東側駐車場へ移設配置(現駐車場をテニス場へ)することになっているが進捗状況と課題は。</p> <p>(1) 比謝川下流の堰撤去に伴うメリットとデメリットは。嘉手納町、読谷村、県との調整はどのように行われているか。また現時点での進捗と課題は。</p> <p>(2) 比謝川下流の堰撤去に伴い今後のカヤック営業に影響はないか。カヤック施設の整備スケジュールに影響はないか。屋良城跡公園の整備スケジュールに影響はないかを伺う。</p> <p>(3) 第 5 次嘉手納町総合計画策定の視点から嘉手納側の遊歩道と屋良側の遊歩道を川沿いでつなぎ、一体型遊歩道として整備し観光アピールできないか。あわせて町は国に対して比謝橋の架け替え、新たな橋の建設について要望書を提出しているが、具体的にどのような要望をしているのか。新たな橋の建設は高架橋にして、その下から遊歩道を川沿いでつなぐことを提案。</p> <p>(4) 第 5 次嘉手納町総合計画策定の視点から比謝川遊歩道の延長整備で道の駅かでなまでの区間整備を長期的にどのように考えているか。栄橋道の復活も国に対して要望しているか。同時に交通緩和のために栄橋復活と平行に栄橋隣に幹線道路を整備することを提案。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	13 番 田崎博美	<p>1. 急傾斜地対策事業工事について伺う</p> <p>2. 移転措置事業（防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律施行令 昭和49年政令第228号）について</p> <p>3. ゴミ処理場の現状と課題について伺う</p>	<p>比謝川遊歩道南側の法面に落石防止用のネットが設置されているが、有効活用する考えはないか。</p> <p>(1) ホウライカガミを植栽し、オオゴマダラが繁殖する環境を整備したらどうか。</p> <p>第二種区域指定内の建物等の移転補償件数及び土地の買上げ等の対象になり、国に変更登記された土地の面積、件数、筆数について伺う。</p> <p>(1) 25年度から29年度までの区分ごとの数値。</p> <p>(2) 固定資産税の税額及び国保税の資産割への影響について伺う。</p> <p>(3) 土地利用政策をスピーディーにかつ安全適切に行うべきだと思うが現状はいかがか。</p> <p>比謝川美化センターゴミ焼却施設から発生するダイオキシン類排出を徹底調査すべきと思慮されるがいかがか。</p> <p>(1) 燃焼開始と火を落とした時点のガス発生濃度の測定は実施されているか。</p> <p>(2) 焼却残灰から排出されるダイオキシン等の測定調査はされているか。</p> <p>(3) 適正処理されたと言明している旧美化センター施設煙突の処理根拠の説明を求める。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
7	7 番 奥間政秀	1. 本町におけるインバウンド対策について	<p>2020年インバウンド(訪日外国人)は全国で4000万人を超えるという予想が出ている。全国でインバウンド1000万人を超えた平成25年に、沖縄県においては55万人、全国の5.5パーセントであった。昨年29年は全国で2800万人を超え、沖縄県においては254万人となり全国の9.0パーセントと、かなり高い伸びを示している。</p> <p>このことから類推すると2020年には最低でも360万人位は来沖すると予想される。つまり沖縄総人口150万人としたとき、その2.4倍のインバウ</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	7 番 奥間政秀	1. 本町におけるインバウンド対策について 2. 本町のインバウンドの緊急時の対策について	<p>ンドが押し寄せる計算になる。インバウンドを地域創生・沖縄経済の発展につなげることは重要なテーマであることには異論はないはずである。</p> <p>国土交通省観光庁調べによるとインバウンド(訪日外国人)が日本に来て最も困ったことの第一位に挙げているのがコミュニケーションである。このことから沖縄の地域資源情報を多言語で発信することは重要課題であると認識している。</p> <p>(1) 今後のインバウンド受け入れについて町の方針について伺いたい。</p> <p>(2) 訪日外国人によるとオフィシャルな地域資源情報の発信が分かりにくいと言われている。多言語による検索に対応していないという声を多く聞く。県、並びに市町村の地域資源情報発信の多言語ウェブサイト構築、IT戦略について現状を知らせていただきたい。</p> <p>(3) 道の駅かでの平成 29 年度の来客数は。(国内・海外)</p> <p>一方、不安として上位に挙げているのがケガや病気の時の多言語緊急対応である。インバウンドが何らかのケガ、病気になる確率は 4 パーセント前後と言われている。</p> <p>(1) インバウンドのケガや病気に対する対応を伺いたい。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
8	4 番 宇榮原京一	1. 雇用対策を問う	<p>沖縄県は最近の経済景気動向は、主力の観光業が好調なことなどから、連続して「景気は拡大している」と判断している。また平成 29 年の失業者率も 3.6 パーセントまで減少している。しかし若年層の高い離職率、非正規雇用の増加等の課題を抱えている。そのため企業の人手不足感が高まり、雇用問題が沖縄県の経済の制約要因となることが懸念される。本町の雇用対策について伺う。</p> <p>(1) 町の就業者率と失業者率は。</p> <p>(2) 雇用促進事業「グッジョブ・サポート・嘉手</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	4 番 宇榮原京一	1. 雇用対策を問う 2. 町民農園事業を問う 3. 学校での救急救命法に関する教育は	<p>納」のこれまでの実績評価と今後の方針は。</p> <p>(3) 町内在住者を新たに優先雇用した町内企業への税の優遇処置制度、もしくは町独自の雇用奨励金制度の実施の考えは。</p> <p>農地の少ない本町にとって貴重な農業と触れあう機会を創出するため、国の買い上げた用地を有効活用し、町民の健康づくり、交流の機会や場の提供を目的に開園した。町民農園のより円滑な利用について以下を問う。</p> <p>(1) 開園以来、町民農園についての問い合わせは。 (2) 車両の乗り入れは可能か。 (3) 利用者への利用規則についての周知は。 (4) 駐車場の十分な確保は。</p> <p>平成16年に一般住民によるAEDの使用が認められて以降、急速にその設置が進みAEDを使用して救命された事例も増えている。しかしながら、いまだ全国で毎年7万人に及ぶ方が心臓突然死で亡くなっており、学校でも毎年100人近くの児童生徒の心停止が発生している。学校での救急救命法に関する教育について以下を問う。</p> <p>(1) 本町の小中学校におけるAEDの設置状況は。(設置場所など) (2) 部活動など休日の活動に対応する観点から、AEDを屋外に設置することは。 (3) 教職員への心肺蘇生とAED講習の実施状況は。 (4) 児童生徒への心肺蘇生とAEDに関する教育の現状と今後は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
9	2 番 志喜屋孝也	1. 道の駅に新たな学習施設(爆音体験室)の設置を	<p>去年、福岡県の防災センターを視察に行き、風力、地震の震度等を体験した。初めて震度7を体験したところ、動けない、立ってられないなど体全体で多くを感じてきた。その経験からリニューアルする道の駅かでな、新たに学習展示施設</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	2 番 志喜屋孝也	<p>1. 道の駅に新たな学習施設（爆音体験室）の設置を</p> <p>2. 町民の幸福度意識調査を</p> <p>3. 町内の地下資源開発</p>	<p>として爆音体験室の設置を提案する。</p> <p>私も基地対策委員として今まで幾度となく意見書、抗議決議等を当局並びに嘉手納基地、その他行政へ要請してきたが今もって改善が図られていない。引き続き要請行動は必要と思うが、これだけの観光客が道の駅を利用しているのに、実際に観光客が爆音を体験している方がどの位いるのかわからない。観光客の方々に耳で聞いて、肌で感じて嘉手納の現状を実体験し、口コミで知らせることも必要かと思う。そこで現状の課題とこれからの対策を伺う。</p> <p>(1) 道の駅の来場者数はどのようにカウントしているか。</p> <p>(2) 現在の学習展示施設の年間の入場者数は。1日の平均と月平均。年間平均は。また多いと思うか、または少ないと思うか。</p> <p>(3) 現在の爆音の体験はどのようなものか、イヤホンあるいはヘッドホンの衛生面はどうか。何人の来場者が聞いているのか。</p> <p>(4) 悪臭体験の施設の予定は。</p> <p>(5) テレビや電話が聞こえない体験をつくれなか。</p> <p>(6) 航空機の機種ごとの爆音を体験できないか。戦闘機、オスプレイの低重音など。</p> <p>(7) これからの学習展示施設はどのようにするか。</p> <p>町民が描くこれからの嘉手納町の未来は。</p> <p>(1) 過去の町民意識調査のアンケートの結果は。</p> <p>(2) 町民より力を入れてほしい行政に対する要望は。</p> <p>(3) 去年から今年の犯罪件数と犯罪の種類は。窃盗または児童への犯罪問題は。</p> <p>先日、金武町で足湯の体験をしてきた。金武町は地下温泉施設に力を入れており、温泉を利用し</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	2 番 志喜屋孝也	<p>について</p> <p>4. 児童生徒の健康問題について</p>	<p>ての町の活性化に取り組みたいとのことであった。そこでわが町も狭隘な面積であるので、地下資源を生かした取り組みができないか伺う。</p> <p>(1) 過去に温泉の調査などの取り組みはあったか。</p> <p>(2) その他の地下資源の調査は。</p> <p>(3) 町内での可能性は。</p> <p>本町の児童生徒の健康問題について伺う。</p> <p>(1) 視力、聴力などの健康診断の結果は。</p> <p>(2) 沖縄平均と比較して町内の子ども達はどうか。</p> <p>(3) 小児肥満児、糖尿病、高血圧等は。</p> <p>(4) これからの対策は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
10	9 番 照屋唯和男	<p>1. 情報提供サービスの平等化を</p> <p>2. 基地機能強化阻止への対応を</p>	<p>防災無線からの広報をこれまで情報が聞き取れない地域の対応をどう改善するかと確認してきたところ、デジタル化の際に考えていくと言われていた。すべての町民に平等な情報提供ができる策を現段階でどう考えているか。情報弱者と呼ばれる方々等の対策検討は。</p> <p>(1) 基地機能強化に反対し実効性のある負担軽減への対応へと唱えられているさなか、基地内の駐機場の拡張整備工事が進められている。大型駐機場に面した地域一帯の緑地をつぶして、アスファルトをひいてフラット状にする整備工事が進められている。これまでも外来機のヘリや夜間のMC-130の訓練駐機やKCの駐機などに使用されていた。今回の工事は大々的な駐機スペースの確保に捉えられるが町としての対応は。情報を得る調査確認はしているか。また状況をどこまで把握しているか。</p> <p>(2) 防衛局と連携し迅速に情報収集する体制はできているか。整備工場の範囲の確認は行ったか。</p> <p>(3) 第 353 特殊作戦群区域への駐機場等の拡張整</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	9 番 照屋唯和男	2. 基地機能 強化阻止へ の対応を 3. 密集市街 地区整備改 善事業の進 捗状況は	<p>備計画に関連した工事ではないか。文化財調査等の状況はどのようになり、米軍の調査後の対応はどう見ているか。</p> <p>(4) 万が一駐機場として使用された場合、町民への基地負担は大きなものとなる。町はどのように考えどう対応するか。町長の今後の取り組み方を含め見解を伺いたい。</p> <p>(1) 再開発の縮小した計画だと以前答弁をもらったが、現計画状況から見て事業計画地域へは法的制約等の何らかの制度の適用、区域への網掛けがあるのか。権利者の立場は事業計画に対し任意、強制どちらか。</p> <p>(2) 道路を先行して整備するということだが、具体的な線形の決定はされているか。計画地に居住する権利者への対応は。合意形成取れているか。</p> <p>(3) いま住んでいる人が住み続けられ、子や孫を含めて若い人達にも住んでもらえるようなまちづくりに向け、地区内に新たな居住者が住めるように都市再生住宅の入居戸数を21戸計画しているが、子育て支援のための若者向きに収入に見合った家賃補助できる福祉的な住宅も含めた計画はできないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
11	14 番 田 仲 康 榮	1. 「空を守る条例」の制定と日米地位協定の抜本改定を	<p>名護市安部のオスプレイ墜落事故、東村高江の米軍ヘリ墜落炎上事故、宜野湾市での保育園部品落下、小学校校庭への窓枠落下、米軍機の緊急着陸など重大事故やトラブルが頻発し、県民や地域住民の命と安全が極度に脅かされている。</p> <p>事故原因の徹底究明、米軍機の飛行停止、米軍機の総点検が不可欠であると同時に、米軍の横暴勝手な活動を許す現行日米地位協定の抜本改定は緊急に重要であることを示している。</p> <p>現状の事態は嘉手納基地のF-35A・Bの暫定配備後の訓練実態、緊急着陸の状況を見れば、町民にとっても極めて憂慮すべき事態を招きかねない</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	14 番 田 仲 康 榮	<p>1. 「空を守る条例」の制定と日米地位協定の抜本改定を</p> <p>2. 一般会計繰り入れで「国保税」の据え置きを図れ（次年度以降も）</p>	<p>と考える。最近、普天間基地を抱える宜野湾市では、「宜野湾市の空を守る条例」制定の動きが出ている。この条例素案では、市長や市議会が米軍機の人口密集地の飛行禁止や事故究明までの飛行停止などを確固として求めることを定めている。</p> <p>この条例制定は米軍の不法行為を許さないとの本気意思表示と市民の決意を示すものとなっている。同時に日米地位協定に基づく航空法特例法は、米軍に最低安全高度の順守やパラシュート降下訓練の原則禁止など航空法の規定の適用除外を定めている。同法特例法の廃止を含め、地位協定の抜本的な改定は待ったなしの重要課題だ。以上の観点から伺いたい。</p> <p>(1) 「嘉手納町の空を守る条例」の制定への見解は。</p> <p>(2) 航空法特例法等の廃止を含めた日米地位協定の抜本改定についての見解は。</p> <p>(3) 沖縄県が調査したドイツ、イタリアの対米軍の地位協定への見解及び調査報告書の入手の有無と資料の提供を。</p> <p>安倍政権下で4月から移行した国保の「都道府県化」は、様々な問題を抱えながらも全国的には高すぎる国保料(税)を値下げする自治体が出る一方、国からの圧力で値上げする自治体も生まれている。国の悪政に付き従うか、住民生活を守る「防波堤」となるか、国と自治体の動きが問われている。</p> <p>新制度は市町村の国保の財政運営責任を都道府県に担わせるもので、国の公費支出削減のため、医療費抑制や国保料(税)の値上げ、取り立て強化につなげる新たな仕組みである。</p> <p>新制度の円滑な移行のため厚生労働省は、約5割の市町村は初年度には値上げしない方向だ。ところが、一方で一般会計からの法定外繰入金は「赤字」だとして計画的に削減、廃止すべきだと要求。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	14 番 田 仲 康 榮	<p>2. 一般会計繰り入れで「国保税」の据え置きを凶れ（次年度以降も）</p> <p>3. 改めて高校卒業までの医療費無料化を問う</p>	<p>そのために国保税(税)の段階的な値上げなどを市町村に指南している。</p> <p>新制度は負担増を迫れば住民が健康に生きる権利や医療を受ける権利をさらに阻害するものとなる。市町村は都道府県によって地域医療・福祉の責任を放棄するものではなく、地方自治の立場から住民の命や健康を守るため、国の財政措置と繰入金を使って、国保税(税)の据え置きや値下げすることこそが町民の願いに応えることだと考える。次年度以降についても、引き続き町民の生命と健康を守る地方自治の観点から強い姿勢を堅持するよう求めたい。町当局の基本姿勢を伺いたい。</p> <p>(1) 繰り入れによる国保税の据え置きへの対応(見解)は。</p> <p>(2) 短期保険証の発行件数は。(直近の数字)</p> <p>(3) 滞納世帯の件数と滞納額は。(直近)</p> <p>(4) 正規保険証の未交付件数、保険証の取り上げ件数は。(直近)</p> <p>私はこれまでに数回にわたり、重要な高校卒業(18歳まで)までの医療費無料化について、当局に強くその実現を迫ってきた。改めて、その実態について町当局の本気度について伺いたい。</p> <p>安倍政権下での医療、福祉面での国保制度改悪、介護保険の料金値上げ、年金制度改悪など多くの負担増の押し付け、横暴政治の中で高校卒業(18歳まで)までの子ども医療費の無料化制度の拡充は、子どもの貧困問題解決の上でも極めて緊急、切実な課題となっている。全国的にも高校卒業までの無料化実施自治体は増える傾向にあり、県内でも大きな選挙(首長選挙等)での争点政策にもなっている。本町でも財政的には可能なことは、これまでの一般質問の中で明確になっている。当局は私の質問に対し「中学卒業までの医療費無料化が最適だ」と答えるだけで、なぜ実施できないのかの明確な回答が見い出せない。今や高校進学は</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	14 番 田 仲 康 榮	3. 改めて高校卒業までの医療費無料化を問う	<p>義務教育に近いほどの状況になってきており、本町の高校生が卒業するまで無料化が実施可能になれば、子育て世帯にとって大きな朗報となることはまちがいない。町長の行政手腕が試される重要課題である。基本見解を伺いたい。</p> <p>(1) 現在の中学卒業までの医療費にあとどの位の財源が必要か。</p> <p>(2) なぜ実施はできないのか、財源で問題があるのか。</p> <p>(3) 中学卒業までの無料化実施にこだわる理由は何か。</p> <p>(4) 県内実施の自治体は。(高校卒業まで)</p>	町長 當山 宏
12	1 番 仲 村 一	<p>1. 比謝川沿いの簡易救助器具を問う</p> <p>2. 久得霊園駐車場奥の階段に手すりの設置を</p> <p>3. ロタウイルスの予防接種に助成を</p>	<p>比謝川沿いに簡易的な救助器具が10か所に設置されていたと思うが、現在確認したところ設置されていたものがすべてない。</p> <p>(1) 当局は現状を把握しているか。</p> <p>(2) 点検はどう行っているのか。</p> <p>(3) 緊急時の対応は。</p> <p>(4) 児童の登下校の指導は。</p> <p>今年も4月に多くの方が清明で久得霊園を訪れ、先祖とのひと時を過ごされた。霊園北側駐車場(トイレ側駐車場)の奥に左右6段と9段の階段がある。その階段に多くの方から手すりを付けて欲しいとの声があった。</p> <p>(1) 現場を把握しているか。</p> <p>(2) 今後の対策は。</p> <p>(3) 矢印の表示ができないか。</p> <p>産後、産婦人科で保育所入園時までに予防接種を受けた方がいいと促されるようだ。</p> <p>(1) ロタウイルスのことを把握しているか。</p> <p>(2) 町内での発生を把握しているか。</p> <p>(3) 予防接種に助成はできないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	8 番 新垣 貴人	<p>1. 教育、保育の無償化について</p> <p>2. 兼久海浜公園リニューアル計画について</p> <p>3. 中部町村首長と菅官房長官との会談について</p>	<p>名護市では米軍再編交付金を活用し住民生活の負担軽減への計画案が立案されている。</p> <p>(1) 保育園、幼稚園の給食費無償化に対する町の見解は。</p> <p>(2) 町外に通学されている子ども達への給食費無償化に対する町の見解は。</p> <p>(3) 保育園、幼稚園の保育料無償化に対する町の見解は。</p> <p>(4) 高校生まで医療費の無償化を拡充することに対する町の見解は。</p> <p>(1) 現行の進捗状況と今後の事業展望は。</p> <p>(2) 町民に計画の説明と現行案に対する意見聴取の機会を設けてはどうか。見解は。</p> <p>(3) ウォーターガーデンの町内外の利用状況は。</p> <p>(1) 本町の現状について、どのような説明をなされたのか。</p> <p>(2) 基地問題における意見、要望は。</p> <p>(3) 経済振興策に向けて意見、要望は。</p> <p>(4) 住環境整備における意見、要望は。(嘉手納 2 番地等)</p> <p>(5) 子育て支援に対する意見、要望は。(子どもの貧困含む)</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
14	10 番 仲村渠兼栄	1. 比謝川の整備状況は	<p>平成 29 年 6 月定例会に比謝川の堰について一般質問を行った。今回は防災の視点から伺う。</p> <p>上流の沖縄市白川橋付近において、川沿いの拡張工事とその周辺の米軍基地内で整備工事を行っている。また米軍基地の移転やサーキット場建設の予定が新聞報道であった。その地区(白川)施設からの雨水は比謝川へ流れ、下流の嘉手納町の地域は、これまでにない予想を超える水位が予想されると思う。そこで 2 点伺う。</p> <p>(1) 現在の比謝川堰の撤去についての進捗状況は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	10 番 仲村渠兼栄	<p>2. 比謝川堰撤去後の屋良城跡公園整備状況は</p> <p>3. ふるさと納税を活用し道の駅に桜の木、ハイビスカスの植栽を</p>	<p>(2) 上流の整備工事等の把握と影響は。</p> <p>比謝川堰の撤去に向けて沖縄県と協議を進めているなか、現在進行中の屋良城跡公園整備計画では、川沿いの歩道等に何らかの影響等がないか。また観光資源でもあるカヌー業者との情報交換会開催はとても重要と思う。そこで2点伺う。</p> <p>(1) 屋良城跡公園の川沿いの整備状況は。</p> <p>(2) 川の生態系の情報は。</p> <p>道の駅かでなりニューアルに向けて、道の駅施設周辺に「桜の木植栽&世界のハイビスカス植栽」をして、日本一早い桜の花見ができる道の駅、世界のハイビスカスの花が見られる道の駅の予定はないか伺う。</p> <p>桜の木植栽は多額の財源と移植管理の難しさがある。そこで財源をふるさと納税の「仮称・桜の木オーナー制度」を募集し、特典として「桜オーナー認定証」を発行し、花見期間中には1日道の駅駅長の体験ができて、期間中のイベントへ招待するなど話題性と活性化ができると思う。</p> <p>また町花であるハイビスカスを道の駅周辺に植栽し「仮称・ハイビスカス1口オーナー制度」を募集する。世界のハイビスカスを植栽するのも多額な財源が必要である。そこで財源はふるさと納税を充て、オーナーには認定証を交付する。特典として、道の駅でハイビスカスティーが1年間飲み放題など話題性と町花の再認識する目的。</p> <p>リニューアルした道の駅には、町民、観光客がティータイムの憩い場所として活性化ができる。嘉手納町の特産物加工品としても町が加工業者を募集、育成し販路拡大等もサポート提案する。</p> <p>そこで3点伺う。ふるさと納税を活用した、</p> <p>(1) 桜の木オーナー制度の予定は。</p> <p>(2) ハイビスカス1口オーナー制度の予定は。</p> <p>(3) ハイビスカスティー導入の助成制度の予定</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	10 番 仲村渠兼栄	<p>4. こども 110 番について</p> <p>5. 海難事故の対策は</p>	<p>は。</p> <p>新潟県で小学校 2 年生の女子児童が誘拐され殺害される痛ましい事件が起きた。私も低学年児童の父母として、断じて許される事件ではないと思う。この事件が発生してから私の周辺でも父母同士の話し合いがあり参加した。そこで、びっくりする報告を受けた。屋良小学校管内でも新 1 年生の女子児童生徒へ声かけ事件が発生し、後日母親は小学校へ連絡した。</p> <p>そこで、この犯罪を未然に防ぐのは地域の力しかないと思う。父兄・学校・教育委員会・警察と 4 者が連携することが重要である。今できることは、まずは嘉手納警察署が委嘱する「こども 110 番」の企業と店舗を増やすことを父兄は強く要望している。委嘱するには、それなりの条件等があるが学校・教育委員会の推薦や要望等があれば、その問題は多少解決できると私は思う。そこで 4 点伺う。</p> <p>(1) 教育委員会は、こども 110 番の委嘱先を把握しているのか。</p> <p>(2) 小学校児童生徒への声かけ事件の把握は。</p> <p>(3) これまで嘉手納警察署との連携は。</p> <p>(4) こども 110 番増設の依頼の予定は。</p> <p>嘉手納漁港からマルチメディアセンターの比謝川沿いの堤防に、町が緊急救難道具として 2 リットルペットボトルを設置している。</p> <p>そこで町内の水の量り売り店舗から廃棄処分の 10 リットルペットボトルを、現在緊急救難道具の 2 リットルペットボトルの代用として活用ができないか伺う。理由としては、2 リットルよりも 10 リットルはかなりの浮力があり大きさもある。また、現在ペットボトルの管理は、都市建設課職員が行っているようだがニライ消防との連携はどのような状態か。そこで 4 点伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	10 番 仲村渠兼栄	5. 海難事故 の対策は	(1) 現在設置している救難ペットボトルの箇所 は。 (2) 管理方法は。 (3) ニライ消防職員、団員への連携は。 (4) 10 リットルへ変更する予定は。	町長 當山 宏
15	16 番 德里直樹	1. 子どもの 貧困対策へ の対応は 2. 本町の要 望事項に対 する沖縄県 の措置状況 は	平成28年度から「沖縄県子どもの貧困対策計画」 に基づき、子どもの貧困対策が進められている。 本町のさらなる支援体制の充実及び質の向上に 向けた取り組みについて現状と課題を伺う。 (1) 沖縄子どもの貧困緊急対策事業に関連した町 の現状及び課題は。 (2) 沖縄県子どもの貧困対策推進基金事業に関連 した町の現状及び課題は。 (3) 学校と福祉の連携のための町の取り組みは。 (4) 母子健康包括支援センターの設置促進への町 の取り組みは。 各市町村は地域の抱える課題について毎年、沖 縄県に対して「市町村共通要望事項」「各地区提出 要望事項」を提出している。平成27年から29年 度、要望事項に対する措置状況について伺う。 (1) 本町に関係する「市町村共通要望事項」への 措置状況及び今後の取り組みは。 (2) 本町に関係する「中部地区要望事項」への措 置状況及び今後の取り組みは。 ① 県営嘉手納高層住宅の出入口の抜本的な対策 について。 ② 比謝川の維持・管理について。 ③ 米軍基地内での文化財調査の支援について。 (3) 平成30年度、本町の要望事項は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝